



12/31 全国金賞がつかない夢の舞台 6校合同チームが紅白歌合戦出場

第91回NHK全国学校音楽コンクール全国コンクールで日本一に輝いた上野、北上、東陵、飯豊、北上北、南の各中学校の合同チーム23人は、第75回NHK紅白歌合戦で、4人組バンド・緑黄色社会とのコラボ出演を果たしました。八重樫奈那子さん(飯豊中3年)は「子どもの頃から見ていた番組で、3年間の締めくくりにステージ」、菊池芽衣さん(北上北中2年)は「こんな経験ができるなんて最高」と振り返りました。

※写真は北上市民栄誉賞贈呈式(1月7日、プランニュー北上)での合戦披露です。



1/8 交通死亡事故ゼロ6カ月を達成 交通死亡事故ゼロ賞賛状伝達式

1月6日をもって市内での交通死亡事故が6カ月間ゼロとなり、岩手県警察本部長から市へ賞賛状が伝達されました。令和6年7月4日以来のゼロ達成です。伝達式は市本庁舎で行われ、北上警察署の亀山久雄署長、北上地方交通安全協会の千田和秋会長ら7人が出席。亀山署長から八重樫市長に賞賛状が手渡されました。亀山署長は「これからも皆さんの力添えをお願いしたい」と話しました。

12/21 鬼剣舞の和紙面作り 鬼の館の冬休みワークショップ

鬼剣舞の和紙面作りを行う子ども向け冬休みワークショップは、鬼の館で開催されました。和紙を型に張りつけてお面から作るコースと、お面に色塗りのみを行うコースで、どちらも5人定員に対して満員。子どもたちは真剣な表情でオリジナルのお面作りに取り組んでいました。毎年参加している小原理恵君(いわさき小5年)は「鬼剣舞が大好きだからお面も自分で作りたい」と丁寧に作り込んでいました。



1/8 創立30年の節目に県優勝で全国へ 剣道スポーツ少年団さくら館

北上警察署剣道スポーツ少年団さくら館の小学生の団員らは1月8日、八重樫市長と船田教育長に全国大会出場を報告しました。

昨年11月に行われた県大会の小学生団体戦決勝での接戦を制し、20年ぶり2回目の優勝。出場するのは第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会(3月28日~30日、大分市)で、大将の藤原友信君(飯豊小6年)は「ベスト16に入ることが目標」と発表しました。



12/19 学童軟式野球チームが2年連続出場 北上選抜が全国での必勝誓う

第8回CBS少年軟式野球「6年生選抜大会」全国大会(1月11日~13日、千葉県南房総市)への出場を決めた、学童軟式野球チーム「北上選抜」は、八重樫市長と船田教育長に意気込みを語りました。

北上市と西和賀町の小学校の選抜選手で構成される北上選抜は、2年連続の全国大会出場。小田島太志主将(二子小)は「一つでも多くの勝ち星を取れるよう、全力を尽くしたい」と闘志を燃やしました。



12/19 年末に向けて街頭広報を展開 飲酒運転撲滅・暴力団排除活動

飲酒運転撲滅と交通事故防止を呼び掛けるとともに、暴力団排除の気運を高める、飲酒運転撲滅・暴力団排除街頭広報活動は、市内中心部で行われました。市と市交通指導隊、北上市地域安全推進市民会議の3団体が主催。北上警察署の協力により、4班に分かれて飲食店337店舗を訪問しました。チラシを受け取ったイタリアン料理店の佐藤亜衣さん(41歳)は「お客さまへの呼びかけを徹底したい」と話しました。

12/16 全国大会での活躍誓う 黒工高3運動部が決意表明

全国大会への出場を決めた黒沢尻工業高校バスケットボール部、弓道部、ボート部の選手らは、八重樫市長に意気込みを語りました。

バスケット部の伊藤光希主将(3年)は「感謝の心を忘れずに全力でプレーしたい」、弓道部の藤村翔一朗主将(2年)は「練習の成果を発揮し決勝トーナメントを目指す」、ボート部の菅原翔太主将(2年)は「いつも通りのプレーで予選突破を目指す」と発表しました。



12/19 冬の交通事故防止を啓発 ライト早め点灯一斉街頭指導

ライト早め点灯一斉街頭指導特別活動は、市本庁舎の南東側十字路交差点付近で行われました。

北上地区交通安全対策連絡協議会が主催し、協議会の構成団体である市や北上警察署、北上地方交通安全協会のメンバーらが参加。ライトの早め点灯や交通安全を啓発するために毎年実施しており、のぼり旗や横断幕などを掲げて、夕暮れ時に走行する運転手に安全運転を呼び掛けていました。

